

# 有限会社 東和化工

業種名 プラスチック成形・加工

会社名 有限会社 東和化工  
代表者 代表取締役 菊地 睦雄  
所在地 安達郡東和町戸沢字月夜畑 1  
☎0243(46)3323  
資本金 500万円  
社員数 13名(男8名・女5名)  
事業内容 プラスチック成形・加工  
取引先 天馬(株)・天昇電気工業(株)・(株)タカラ  
五合(株)・片木化成(株)・モリヨシ金型  
(有)ハイテクキクチ

## 企業の特徴

当社は現会長が昭和49年に天昇電気工業の創業者の勧めによりプラスチック成形加工業として開業し、事業規模を拡大してきましたが、昭和52年当初に工場が火事により機械設備等も含め全てを失うことになりました。その後再度工場再建に向けて立ち上がるつもりでしたが、ゼロからの出直しという状態がありました。

工場建設については従業員および関係業者等の協力により完成し、機械装置については協力的な主要取引先より使用中の機械をもらい受けることにしましたが機械の状態が悪く、機械の修理代が約一千万円くらいかかる見積書が付いておりました。その現物の機械の状態を見るとまさにひどい状態でありましたが、社長自身が機械加工および設計の高度な技術を身につけていましたので、早速持ち前の技術で不良個所の部品作りから開始、約1ヵ月で24時間稼働体制で使用できるまでに仕上げ、修理費用は約70万円程度で済み、天昇電気工業の技術者から機械の修理技術・部品応用加工技術を高く評価されました。

パイオニア指定のあるプラスチック成型代理店がパイオニア発注の試作品作りをてがけ、3～4日かかってもうまく行かず、代理店が見放した仕事を紹介され、技術担当者が図面と金型等を持参したとき、試作に失敗したのは原材料の材質と成形条件が合わないからだとして社長が長年の経験で見ぬき、それに合う原材料の条件を設定して試作した結果、一発で良品が出来上がり、担当者を喜ばせるとともにパイオニアとの信頼関係が強化され、さらに高度な技術を要する製品の受注が継続された実績もありました。

また、東芝から天昇電気工業(株)経由の受注で、東芝へ製品を納入する際、通常は納品検査が合格して納品になりますが、天昇電気工業(株)創業以来納品検査なしの無検査納入許可を東芝からも許可され、製

品に関する技術力が高く評価されました。

プラスチック成形で最も重要なのが金型成形の仕上がり具合です。当社の金型成形の取引先は5～6社ありますが、すべて身内の取引先で社長自ら金型制作についても技術指導するなど強い絆で結ばれております。その中には自動車関連の大型のプラスチック金型から生活用品・精密機械に使用する金型までどのような金型でもオーダーが可能ですが、金型成形の仕上がりプラスチック製品の命であることから、さらに「技術の向上・品質の安定化」を図り安定した受注確保のために日々努力を重ねています。

プラスチック成形の受注単価は年々切り下げが続いていて厳しさを増してきていますが、この業界で生き抜くために、小ロット受注および試作品作り等でも採算にあうような体制を取るために、知り合いの会社より不要となったプラスチック成型機を格安でもらい受けし、不良個所を持ち前の修理技術を發揮して修理を行っており、いつでも要請があれば稼働可能な機械も設置しております。

今後は、環境・公害問題の関連部品および百円ショップのなかで売られている家庭用のプラスチック製品、半透明のプラスチック製品(スケルトン商品)に目を付けているので、身近にいる主婦等のアイデアで自社ブランド品を作り、また関連した他業種との情報交換ならびに参入により、今までの枠にとらわれず斬新なアイデアで商品化に結びつけていくことを計画しています。

基本方針としては「物づくりの本質は技術にあり、これからも我々がやれる仕事はまだある。」という信念をもっており、社員一丸となって技術力をますます強化し創造性豊かな企業を目指してゆきたいと話してくれました。

